

平成 29 年 3 月 9 日

公共土木施設の維持管理に携わる自治体のご担当者様へ

長崎大学大学院工学研究科インフラ長寿命化センター
センター長 松田 浩

九州・山口地域における自治体のインフラ維持管理に関するアンケート調査について
(アンケート調査ご協力のお願い)

拝啓 早春の候、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、内閣府のSIP（戦略的イノベーション創造プログラム）プロジェクトにおける「インフラ維持管理・更新・マネジメント技術」の分野では、センサーやロボット、非破壊検査技術、劣化や損傷状況等の様々な情報を把握、蓄積、活用する点検、診断技術の開発が研究機関や産業界を中心に進められています。これらを維持管理に活用することにより、中長期的な維持管理・更新等に係るトータルコストの縮減や維持管理業務の効率性の向上に寄与することが一層期待されています。

インフラ長寿命化に資する新技術の研究開発・実証やその導入も重要であり、九州・山口地域においても戦略的に推進していく必要があります。

そのため、当センターでは、SIP研究開発技術を九州・山口地域のインフラ維持管理業務に導入することを目的として、自治体が抱える問題や課題を調査・分析することで、それらの課題解決によるメリットを明確にするための基礎資料を作成したいと考えております。

今回、その一環として、九州・山口地域の自治体の皆様を対象に、インフラ維持管理業務の実態とニーズを把握するためのアンケート調査を実施することといたしました。

つきましては、ご多忙のところ誠に恐縮ですが、本調査についてご理解いただき、ご協力下さいますようお願い申し上げます。

敬具

- ◆このアンケート調査は、九州・山口地域の 260 自治体（県市町村）を対象としています。
- ◆本調査は、内閣府の SIP「インフラ維持管理・更新・マネジメント技術」の研究開発資金により実施しています。また、国土交通省九州地方整備局からのご協力を受けて実施しています。
- ◆研究開発内容や研究者に関する詳しい情報については、以下のウェブサイトをご参照下さい。
<http://ilem.jp/news/sip/>
- ◆ご記入が終わりましたら、同封の返信用封筒に入れ、**平成 29 年 3 月 31 日《締切日》**までにポストに投函してください。
- ◆回収したアンケート調査票は、調査研究目的以外には使用いたしません。
- ◆調査協力機関：株式会社サーベイリチセンター（九州事務所） TEL (092) 411-8811
- ◆問い合わせ先：長崎大学大学院工学研究科インフラ長寿命化センター(SIP 事務局) 担当者: 田中徹政
E メールアドレス : tanaka-t@nagasaki-u.ac.jp TEL (095) 819-2880/FAX (095) 819-2879